

別紙⑥ 岡山繊維産地協議会 金融検討会議

日時：令和 6 年 6 月 14 日（金曜日）15 時 30 分～17 時 00 分

会場：倉敷ファッションセンター1F ギャラリー（岡山県倉敷市児島駅前 1 丁目 46 番地）

議事要旨：

事務局より開会挨拶、本日の趣旨を説明した。

意見交換をファシリテーター佐藤豪人氏にて行った。

- ・ 前回までの議論を振り返り
- ・ 銀行としては結果を出したい
- ・ その前にまず、会の趣旨、目指す内容をはっきりさせて欲しい
繊維業界に対し銀行として何ができるかは不明だが、何かにつながると期待している
まずは何をするのか決めたい
- ・ 会議ではどのような意見も否定せず、議論を進めていきたい
何をするのかについては、あらかじめ想定された内容がある訳では無く、皆で作っていく
- ・ この会の目的を明確にしたい
- ・ 何が目標か明確にして議論したい
普通に働いていては他行の方と話せる機会は無かったので、他行の方とも話せるこの会
は貴重
経験のある方からの意見が欲しい
- ・ 前回の検討会に参加し、もっと発言したいと思っていた
テーマが決まれば、より発言しやすい
このような会が定期的開催されればよいと考える
- ・ 他行の方と話すことができる機会は貴重である
この会として、何を目標とするかをまず決定したい
- ・ 今回は、会議の雰囲気や和らげるため机が撤去されたが、まだ雰囲気がかたく、よりラフ
にできる方法を考えたい
気軽な雑談を続けることで、その中から良い意見が出るのではないかと考えている
議題・テーマについては、「人」が良いのではないかと考えている
- ・ 目標を明確にすることも必要だが、まずは次回の議題・テーマを明確にすることで、参加
者は次回までにアンテナを張り、情報収集が可能ではないか
- ・ 前回から時間が空いてしまい、どの様な会議・議題であったか記憶が曖昧になっている
人材確保が重要だといえるが、しかしここではもっと別のテーマが良いのではないか
- ・ 何についての議論とするかは明確にした方がよい
- ・ 前回、何について議論しているか十分な理解ができないまま話をしてしまっていた
そこで、会の目標が明確になれば、よりよい結論が望める議論が可能と考える
また、他行の方や、同年代の方と話ができる機会は貴重である

- ・何について議論するか、会の目標について、まずは議論すべきではないか
あらためて、次回までの宿題としてはどうか

- ・各行の強みを聞いてみたい
- ・まずはゴールを決めなければ議論ができない

ファシリテーター佐藤氏より

- ・岡山繊維産地協議会としても、テーマ設定は非常に難しい。単純に重大な課題を選べばよいということだけではなく、実現可能性や、参加者のモチベーションなど考慮すべき事柄が多数あり、単純な正解は無い

金融検討会議では、これだけ多くの金融機関の方が一堂に会することは珍しく、まずはそのことに価値があるといえる

そこで、協議会全体での議論に縛られず、金融検討会議として独自に目標を考えればよいのではないか

事務局より

- ・金融検討会議として、全体会議での議論にはこだわらず、独自のテーマを設定すればよい
これを基に、ファシリテーター佐藤豪人氏にて、意見交換の深掘りを行った

- ・もっと気楽に発言して欲しい
- ・会自体が面白くなるように。面白い会になれば、よい意見も出されるだろう
- ・また、事前に準備し過ぎず、議論してよいといえる
- ・若手だけで集まれば良いのではないか。若手だけの交流会を提案したい

ファシリテーター佐藤氏より、若手とは何歳までと設定するか？と質問が出された

- ・30歳以下で良いのではないか？
7～8名程度集まれば、十分議論が可能
- ・若手だけということになれば、当行からは役職者は参加せず若手のみの参加でも良いか？
ドリンクを飲みながらなどリラックスして話し易い雰囲気づくりができればよいのでは
- ・検討会議では、若手であっても銀行としてのモラルをもった議論が必要
しかし、参加者が役職者に限定されては、せっかくの機会がもったいない

ファシリテーター佐藤氏より、2段階とすればよいのではないか？ひとつめは、検討会議として、アイデアを出し議論を行う場、ふたつめはラフに話せる場、というのはどうか？との提案があった。

- ・若いメンバーだけで集まって、気軽に話せる場を作りたい
勉強会のような内容でもよいのではないか
- ・議論のテーマは例えば、「休日に児島で過ごすとしたらどのような場所に行きたいか、どのような場所があればよいか」などはどうか
または、児島に限定せず「休日の過ごし方」でも良いかもしれない。
- ・なぜそこへ行くのか、そこで何をしたいのか、はどうか
- ・実施するとして、若手の交流会は、7月に日程設定したい

会場としては倉敷ファッションセンターに協力いただきたい

時間帯は、業務終了後の１７：００～としてはどうか

・全会一致で、金融検討会議で議論するテーマを出す場として、「若手交流会」を実施することとした

決定事項

日時は、７／１７（水）１７：００～１８：００とする

場所は、倉敷ファッションセンター１階コワーキングスペースとする

メンバーは固定せず、若手で、来られる人を対象とする

テーマは、「休日の過ごし方」なぜそこへ行くのか、そこで何をしたいのか

当日の参加メンバーより、１行１発表とする

【まとめ】金融検討会議の議論テーマ設定に際し、まずは「若手交流会」を開催し、出されたテーマ案をもとに金融検討会議で議論を深めることとした。

以上

お問い合わせ先

岡山県産業労働部産業振興課地域産業班

電話：086-226-7352 FAX：086-224-2165

<https://www.pref.okayama.jp/soshiki43/>

一般社団法人倉敷ファッションセンター

電話：086-474-6800 FAX：086-474-6801

<https://www.k-fc.com/>